

②<学校内部評価（教職員）>

実施時期と方法 2024年3月下旬アンケート

対象者と人数 教職員11人

表の見方 5段階は全教職員による評価の平均値。コメントは主旨を変えず簡略化して

5:達成できている 4:ほぼ達成できている 3:ふつうである 2:やや不足している 1:改善の必要がある

評価項目	5段階	コメント（ ）内の数字は人数
1.教育理念 ・理念、目標、将来構想	4.2	①目標、構想を明確にし、共有されてきているが、まだ不十分。それを各部門がどのように動いていくかが今後の課題。 ②教育理念のさらなる周知。
2.学校運営 ・告示基準順守 ・意思決定の効率化 ・危機管理体制 ・教職員の心身の健康 ・情報管理	3.5	①情報管理に課題あり。整理と共有も。(2) ②告知基準遵守はできている。 ③教職員の心身の健康管理に気を配ることが大切。 ④コミュニケーション不足(2) ⑤クラス分け作業などの効率化を。
3.教育活動 ・コースデザインやカリキュラムが適正 ・教科書、教材 ・学生の満足度 ・最新の教育理論 ・テストや宿題の適否 ・教員研修の積極性	3.3	①学生の日本語力カリキュラムは更新されているが、改善・検討するところも新たに出てきている。 ②教科書・教材の選定や授業の進め方において、固定概念にとらわれずもっと柔軟に。新しいものを取り入れることも。(2) ③教師不足により教員研修や会議の時間が十分にとれなかった。(5) ④面談の情報や学生の様子を教師間で伝えあっていた。 ⑤学生はいい顔をして授業を受けていた。 ⑥学生と教職員との距離が遠いように感じる。
4.教育環境 ・適切な施設設備 ・図書教材の適切な更新 ・防災対策上のチェック	3.4	①新しい図書も必要であれば購入している。 ②図書教材の管理と見直しが必要。 ③全体的にはきれいなほう。テレビが見づらい。 ④CD デッキが故障のため不足した。 ⑤教室の椅子など汚れているものは定期的にチェックして変えたほうがいい。 ⑥防災に関する意識が薄い。 ⑦防災対策のマニュアルがない。災害に備えた対策を(3)
5.学生支援 ・経済面、健康面、生活全般のサポート ・進路についての情報、サポート ・支弁者との連携	3.7	①学生一人一人に寄り添った指導をそれぞれできているが、学校全体としては足並みをそろえていく必要がある。 ②学生課で手厚いサポートができている。バイト探しなどはそこまで手をかけなくてもよいのでは。 ③生活の乱れから出席率の低下につながる学生が見

		<p>られた。</p> <p>④勉強とアルバイトのことで学生の心理にも気を配る。</p> <p>⑤進路についてもっと早い時期から学生への働きかけを増やしていく必要がある。(2)</p> <p>⑥進路関係の資料などの整備が不十分だった。</p> <p>⑦支弁者との連携を構築していく必要がある。(3)</p>
<p>6.教育成果</p> <p>・学生の出席率 ・日本語習得への意欲</p> <p>・EJU、JLPTの結果 ・進路結果</p>	3.1	<p>①出席率については課題が多い。改善に向けて策が必要(3)</p> <p>②出席率の低下が目立つ学生が一部いた。</p> <p>③簡単な理由で休む学生が多かった。</p> <p>④EJU・JLPTの結果は日本語の学習レベルを考えると、合格者が少ない。</p> <p>⑤日本語力は、クラスによっては成果が出ている。</p> <p>⑥JLPTの合格者数を上げたい。方策を。</p>
<p>7.学生の在籍管理、生活指導</p> <p>・法令指導と認識度 ・出欠席管理 ・日本の慣習やマナーの習得</p>	3.8	<p>①出欠席管理は事務が中心となってきちんとできていた。</p> <p>②出席不良者への指導が課題。もっと明確化を(2)</p> <p>③出欠席管理は教職員に共有されているのでよい。</p> <p>④悪気なくマナー違反をする学生への指導が不十分。</p> <p>⑤タバコを吸う学生のマナーが悪い。</p> <p>⑥エレベーターを使いすぎ。</p>
<p>8.学生募集と受け入れ態勢</p> <p>・募集での正確な情報提供 ・公正、厳格な入学選考 ・納付金の額や徴収方法 ・来日時の受け入れ態勢</p>	3.9	<p>①来日前の面接など受け入れ体制はできている。</p> <p>②選考基準をもう少し厳格に。</p> <p>③ゼロ初級、仮名の読み書きができない学生が入国していることも(2)</p> <p>④プレースメントテストは改善の余地あり。</p> <p>⑤学費の送金証明書をおいてほしい。</p> <p>⑥納付金の確実な徴収。</p>
<p>9.社会貢献</p> <p>・社会貢献(ボランティア)の意義理解と実践</p>	1.5	<p>①意義は理解できているがあまり行われていない。(3)</p> <p>②お正月のイベントなど地域の人との交流では楽しそうにしていたので、もっと機会を作るといい。</p> <p>③社会貢献、地域との連携はこれから。(2)</p> <p>④学生が地域と交流できる施策を考えていく。</p>
<p>10.法令順守と財務</p> <p>・関係法規の職員全員の理解 ・関係機関への報告 ・個人情報や著作権への認識 ・中長期の財政基盤 ・会計監査</p>	3.1	<p>①校長から教職員への働きかけはあったが、実際に実行していくことはまだまだ認識不足。</p> <p>②個人情報や著作権への意識が薄いと感じる。(3)</p> <p>③法令(関係法規)の周知ができていない。</p> <p>④学生と教員間のハラスメントの予防研修を。</p> <p>⑤財務の切り離し、学校独自の財政と運用が必要。</p>